

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部	小学部		学 年	1年	
教科等名	体育		グループ名	学年	
ねらい	・教員と一緒に、楽しく体を動かすことができるようにする。 ・体を動かすことの楽しさや心地よさを表現できるようにする。 ・簡単な合図や指示に従って、楽しく運動しようとする。				
担当教員	○亀竹 敬 和田 規子 高久 あゆみ 原田 七絵 岩崎 真理奈 西澤 龍子 山田 英里奈 大沼 眞弓 谷 遊豪 森 杏樹 木村 陽子 日下 梨沙				
年間授業時数	70.6/175.6				
使用教科書					
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
通 年	手洗いをしよう 身体計測をしよう (保健)	○	・手洗い、うがいなど ・身体測定、保健室の利用	・手洗いやうがいの習慣を付ける。 ・身体測定に必要な態度を身に付ける。	・写真やカードなどで活動の手順を事前に伝える。
4 5 6	走ったり、踊ったりしよう		・音楽に合わせて体操(小学部体操・ダンス)をする。 ・直線を走る。 ・音楽に合わせて、様々な姿勢をとる。	・手本をみて、同じ姿勢や動きをすることができる。 ・指、肘、膝の伸曲に注意を払って、体操ができる。 ・ゴールまで走りきることができる。 ・音楽に合わせた動きができる。 ・動きを覚えて、表現できる。できる動きをやってみようとする。	・立ち位置を明確に示す。 ・走順、並び順などを写真などで示す。 ・体得できるように繰り返し練習する。
6 7 9	水遊びを楽しもう (水泳指導)		・水慣れをする。(輪になって歩く、走る、ジャンプなど) ・ワニ歩きで前進する。 ・支えられながら伏し浮きをする。	・プールに入水できる。 ・水の中で支援を受けながら、指示された活動ができる。 ・あご、口、鼻、顔を水の中に入れられる。 ・水に浮くことができる。	・水に慣れることを第一にし、段階を追って、指導をする。
10	体を動かそう		・様々な器具に合わせて体を動かす。 ・マット、跳び箱、平均台、鉄棒などを使った器械運動をする。	・指示を聞いてスタートできる。 ・ゴールを目指し、最後にポーズができる。 ・鉄棒やマット、跳び箱に親しみ、いろいろな体の使い方を楽しむ。	・楽しみながら体を動かすことを大切にし、サーキットなどは必要に応じてグループ分けを行う。 ・器具の使用に際し、安全に十分配慮する。
11 12	ゴールしよう		・ボール運動(ボール拾い、投げる、捕る、蹴る)をする。	・ボールを探して運ぶことができる。 ・ボールをもって、手を離してゴールに投げ入れることができる。	・ボールを入れる場所を明確に示す。 ・ボールの形や大きさを工夫する。
1 2 3	陸上選手になろう		・直線のリレーをする。 ・ミニハードルをまたぎ、走る。	・バトンを渡す、受け取ることができる。 ・連続してジャンプをする、走り切ることができる。	・スタート、ゴールは分かりやすく提示する。 ・ハードルは広さを生かしてダイナミックに動けるよう工夫する。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。